

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](令和 2年 6月度)

対象期間: 令和 2年 6月 1日 ~ 令和 2年 6月 30日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハイ、規12条の7の5七イ]

種類	数量(単位)	
燃え殻	1,715.46	(トン/月)
汚泥	2,939.69	(トン/月)
廃プラスチック類		(トン/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	188.49	(トン/月)
鉱さい	262.01	(トン/月)
がれき類	43.76	(トン/月)
ばいじん	1,241.86	(トン/月)
13号廃棄物	95.43	(トン/月)
混合廃棄物	857.39	(トン/月)
金属くず		(トン/月)
その他(燃え殻)	1.00	(m3/月)
その他(汚泥)	1.00	(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	43.00	(m3/月)
その他(廃プラスチック類)	18.00	(m3/月)
その他(混合廃棄物)	18.00	(m3/月)
その他(瓦礫類)		(m3/月)
特定有害廃石綿等	75.00	(m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	20.00	(m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	15.00	(m3/月)
がれき類(石綿含有)	93.00	(m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	令和2年3月3日	令和2年3月3日	令和2年3月3日
採取日	令和2年3月3日	令和2年3月3日	令和2年3月3日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	令和2年3月30日	令和2年3月30日	令和2年3月30日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.058 (pg-TEQ/l)	0.057 (pg-TEQ/l)	0.00032 (pg-TEQ/l)
異状の有無	有・ 無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容	/		

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	6月5日	6月5日	6月5日
検査結果が得られた日	6月16日	6月16日	6月16日
電気伝導率	9.11 (25°C mS/m)	15.00 (25°C mS/m)	
塩化物イオン濃度	10 (mg/l)	1.80 (mg/l)	
水素イオン濃度			8 (21.3°C)
生物学的酸素要求量			1.4 (mg/l)
化学的酸素要求量			11 (mg/l)
浮遊物質			<1 (mg/l)
窒素含有量			3.5 (mg/l)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容	/		

施設の点検[規12条の7の2ハロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	令和2年6月30日	令和2年6月30日	令和2年6月30日	令和2年6月30日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
	/			

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	令和2年 3月31日
測定結果	131,732m3